

実践例 益子町立益子小学校

教科・科目等 外国語（6学年）

本時の目標 イスラム教徒の A さんのために給食のおかずを考えて伝え合うことができる。

育てたい資質・能力等

他国の言葉を学習することにより、外国語やその背景にある文化に対する理解を深め、他国の人も尊重することができる。（知性）

実施時間 1 時間

教材 「人権の窓」（外国人の人権編）（小学生上学年用）、ワークシート

展開

●人権の窓「どうして給食を残すの？」を見て、A さんがどうして給食をほとんど残すのかを考える。宗教により、食事に関する大切なルールがあることを知る。



Aさんはイスラム教という宗教を信仰（しんこう）しています。食事に関するルールとして、

- ・豚肉を食べたりお酒を飲んだりしてはいけません
- ・ラマダンの時期（太陰暦で9月）は、日の出ている間の食事をしない

ということを大切にしています。

※本図解「たいいんれき」イスラム教の食で禁断されている豚（こぶた）。毎日禁断がずれています。2024年のラマダンは、日本の夏で3ヵ月であり、表示と異なります。

次へ

●給食の写真を見て、A さんが食べられないメニューを知り、A さんが食べられるおかずを考える。



●考えたおかずを伝え合う。既習事項である「like」や「can」「know」などの表現を使いながら、紹介したりたずねたりする。

A: This is (C)(E)(B) soup.
B: What's (C)?
A: (C) is for Corn.
B: Where is it from?
A: It's from Mexico.
Mexico is in North America.

6th Unit5 Where is it from? Name

☆A さんのおかずを考えよう。

(C)(E)(B) soup

Initial (大文字)	食材	産地(生産国)
(C)	corn	Mexico
(E)	egg	Tochigi
(B)	beef	Hokkaido

- 伝えられた内容や難しかった表現を振り返る。
- 相手によって考えるメニューが変わることに気づき、理解を深める。